

2021年10月14日

各位

会社名 SFPホールディングス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 佐藤 誠
 (コード番号: 3198 東証第一部)
 問合せ先 常務取締役 坂本 聡
 (TEL. 03-5491-5869)

連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向などを踏まえ、2021年7月14日に公表いたしました2022年2月期（2021年3月1日～2022年2月28日）の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正について

(1) 2022年2月期 連結業績予想数値の修正（2021年3月1日～2022年2月28日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (2021年7月14日公表)	百万円 18,200	百万円 △4,500	百万円 1,200	百万円 600	円 銭 23.26
今回修正予想 (B)	15,000	△6,200	2,700	1,800	69.81
増減額 (B - A)	△3,200	△1,700	1,500	1,200	—
増減率 (%)	△17.6	—	125.0	200.0	—
(ご参考) 前期実績 (2021年2月期)	17,428	△5,339	△4,900	△5,650	—

(2) 修正の理由

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う4度目の緊急事態宣言の発出及びまん延防止等重点措置による酒類提供停止の要請等の長期化を受け、大幅な営業時間の短縮や臨時休業を余儀なくされました。固定費の抑制に努めましたが、売上高、営業利益は前回発表予想を下回る見込みです。

一方、大幅な営業時間の短縮や臨時休業の長期化を受け、営業外収益として計上する雇用調整助成金及び時短協力金等の申請額が想定より増加し、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益は前回発表予想を上回る見込みです。なお、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種の普及とともに年内には通常営業を再開できることを想定しております。

(注) 本連結業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断される一定の前提に基づくものであり、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。また、今後の新型コロナウイルス感染症の収束時期や影響範囲等は大きく変動する可能性があり、当社グループの業績に影響を及ぼす事象が生じた場合には速やかに公表いたします。

以上